指定管理者制度導入施設　モニタリングシート

施設名称	おきなわ工芸の杜	対象年度	令和6年度

【 目　次 】

Ⅰ.　履行確認・評価

1.　維持管理業務 ······················· 2

（1） 清掃
（2） 保守・点検
（3） 保安・警備
（4） 小規模修繕
（5） 備品購入
（6） 防犯・防災対策
（7） 料金徴収業務

2.　運営業務 ······················· 5

（1） 利用実績
1） 利用者数等　（又は入居率等）
2） 施設稼働率
3） 教室・イベント等参加者数
（2） 運営企画
（3） 受付・接客
（4） 広報
（5） 情報管理

3.　自主事業 ······················· 8

Ⅱ.　サービスの質の確認・評価 ······················· 9

Ⅲ.　財務状況の確認・評価 ············· 10

1.　事業収支
（1） 収入
（2） 支出

2.　経営分析指標

Ⅳ.　総合評価 ······················· 12

1.　目標
2.　評価結果

附表　経営状況分析シート ······················· 13

その他　アンケート様式 ······················· 14

※必要に応じて項目を追加・削除する。

別紙６－Ｉ

指定管理者制度導入施設　モニタリングシート

施設名称	おきなわ工芸の杜	対象年度	令和6年度
指定管理者	おきなわ工芸の杜共同企業体 （構成員名：株式会社沖縄TLO、株式会社沖縄ダイケン） 指定期間：令和4年4月１日～令和7年3月31日	所管課	商工労働部 ものづくり振興課

Ｉ．履行確認・評価

１．維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
〈日常清掃〉		○	基準表及び業務実施要領に基づき効率的かつ効果的に実施	指定管理者からのヒアリング及び業務日誌等で確認。事業報告書のとおり適切に実施されている。	事業計画の通り実施されている。	良好。今後も適切な衛生管理に努める。
〈定期清掃〉		○	床面洗浄、ワックス塗布、カーペット、ガラス清掃を定期的に実施			

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
貯水槽清掃		○	1回／年	指定管理者からのヒアリング及び点検書類にて確認。事業報告書のとおり適切に実施されている。	事業計画の通り実施されている。	良好。今後も適切な衛生管理及び環境整備に努める。
植栽の除草作業		○	5回／年			
自家用電気工作物保安管理業務		○	月次点検12回／年 年次点検1回／年			
非常用発電機保守点検		○	機能点検1回／年 総合点検1回／年			
空調設備保守点検		○	2回／年			
消防設備保守点検		○	機器点検2回／年 総合点検1回／年			
防火対象物定期検査		○	1回／年			
昇降機設備保守点検		○	月次点検12回／年 定期点検5回／年 性能検査1回／年			
入退館設備保守点検		○	1回／年			
空気環境測定		○	6回／年			
作業環境測定		○	2回／年			
飲料水水質検査 ・一般16項目 ・一般11項目 ・特殊12項目		○	1回／年			

飲料水残留塩素測定		○	1回／週	指定管理者からのヒアリング及び点検書類にて確認。事業報告書のとおり適切に実施されている。	事業計画の通り実施されている。	良好。今後も適切な衛生管理及び環境整備に努める。
簡易水道検査		○	1回／年			
排水水質検査		○	1回／年			
ねずみ･こん虫防除		○	3回／年			
局所排気装置の点検		○	12回／年			
空調室内機･全熱交換機定期点検		○	2回／年			
空調室外機簡易目視点検		○	4回／年			
工芸機器等の点検	○	○	日常点検及び定期点検（毎月）			

(3) 保安･警備

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析･課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
防災、空調、設備機器の保守管理		○	総合設備管理	事業報告書のとおり適切に実施されている。	事業計画の通り実施されている。	良好。今後も引き続き施設の安全確保に努める。
機械警備		○	開館日、休館日の9時～18時は指定管理者にて巡回を実施。18時以降はセンサーによる機械警備により、異常があれば警備員が現場確認。			

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析･課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
補修･修繕･更新の必要が生じた場合は工事計画をサポートする。軽微な修繕による修復は速やかに対応。	○	○	故障した設備の修理。 配管の防錆処理。	施設の機能維持、安全管理のための修繕が実施されていた。	状況に応じ適切に業務が実施されている。	良好。不具合への対応については今後も柔軟に対応し、施設機能の維持に努める。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析･課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
備品の購入	○		窓口の出納業務効率化のため、プリンターを購入（領収証発行等で使用）	報告書のとおり適切に実施されていた。	状況に応じ適切に業務が実施されている。	良好。引き続き適切な備品管理に努める。

(6) 防犯･防災対策

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析･課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
消防計画の策定 消防設備保守点検	○	○	防災訓練を実施 消防設備保守点検（機器点検、総合点検）を実施 空調、排煙窓の点検等	指定管理者からのヒアリング及び関係書類にて確認。報告書のとおり適切に実施されていた。	適切に業務が実施されている。	良好。引き続き適切な安全管理に努める。

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体(該当者に〇印) 指定管理者	委託業者	実施内容（事業報告書）	（現地確認）	整合性の検証	現状分析・課題
施設利用料の徴収	○		券売機または口座振り込みにより施設利用料を徴収。 領収証は窓口にて発行。	指定管理者からのヒアリング、料金徴収フロー図、出納簿にて確認。事業報告書のとおり適切に実施されている。	適切に業務が実施されている。	良好。引き続き適切な施設管理に努める。

※必要に応じて項目を追加・削除して記入すること。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	適切な管理業務が実施された。今後も来館者や入居者が安全・安心に利用できるよう、適切な施設の管理運営に努める。

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（α＋1年度）の主な取組改善案を記入すること。

2．運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

			令和5年度実績	事業計画（目標値）	令和6年度実績	整合性の検証 前年比	整合性の検証 計画比	現状分析・課題
利用者数及び来館者数			**107,522**	**110,000**	**154,007**	143.2%	140.0%	令和5年度から強化しているSNS等での情報発信を継続して行ったことや、イベントなどの誘致についても注力したことから、工芸関係者の施設利用や、各種イベント等を通して令和5年度よりも多くの集客を図ることができた。 引き続き、工芸関係のイベント誘致や近隣施設・周辺自治体等との連携を強化し、施設の認知度向上及び施設利用者の増加に努める必要がある。
利用者数（延べ人数）			**41,851**	**40,000**	**56,588**	135.2%	141.5%	
	施設利用（入居者）		**5,785**		**4,956**			
		貸し工房	4,181		3,158			
		体験工房	1,604		1,798			
	施設利用（一般）		**19,502**		**28,420**			
		多目的室（工芸）	6,345		6,700			
		多目的室（工芸以外）	3,879		10,161			
		エントランスホール（工芸）	1,550		1,216			
		エントランスホール（工芸以外）	722		1,636			
		企画展示室（工芸）	1,750		1,418			
		企画展示室（工芸以外）	810		1,790			
		共同工房（染物）	661		875			
		共同工房（染織共通）	221		160			
		共同工房（織物）	415		281			
		共同工房（漆芸）	743		1,631			
		共同工房（木工・三線）	1,503		1,716			
		共同工房（工芸縫製）	310		412			
		共同工房（金細工）	593		424			
	附属設備利用		**8,168**		**13,808**			
	機械器具利用		**8,396**		**9,404**			
		共同工房（染物）	398		372			
		共同工房（織物）	1,326		1,905			
		共同工房（漆芸）	231		260			
		共同工房（木工・三線）	4,838		4,767			
		共同工房（工芸縫製）	1,025		1,428			
		共同工房（金細工）	578		672			
来館者数			**65,671**	**70,000**	**97,419**	148.3%	139.2%	
	一般（個人・団体）		53,799		85,825			
	工芸研修生		4,313		4,366			
	体験（個人・団体）		7,559		7,228			

評価（①利用状況）	S

【評価基準（①利用状況）】
目標値に対する達成率
S：110%以上
A：100%以上、110%未満
B：80%以上、100%未満
C：80%未満

［1) 入居率等］ *※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数等」に代えて記載*

		令和5年度実績	事業計画（目標値）	令和6年度実績	整合性の検証 前年比	整合性の検証 計画比	現状分析・課題
入居率	20室/23室	95.7%	95.7%	87.0%	90.9%	90.9%	令和6年度末は、期間満了により、貸し工房の退去者が多い月となることから、入居率が低下しているが、令和7年度入居予定者の公募選定も進んでいることから令和5年同様の高い入居率を見込んでいる。
	貸し工房（18室）	17室	17室	15室	100.0%	100.0%	
	体験工房（5室）	5室	5室	5室	100.0%	100.0%	

入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価（①利用状況）	

【評価基準（①利用状況）】
目標値に対する達成率
S：110%以上、もしくは満室
A：100%以上、110%未満
B：80%以上、100%未満
C：80%未満

2) 施設稼働率

	令和5年度実績	事業計画（目標値）	令和6年度実績	整合性の検証 前年比	整合性の検証 計画比	現状分析・課題
平均稼働率	**13.4%**	**14.0%**	**16.4%**	122.4%	117.2%	各工房や多目的室、エントランスホールや展示室など、ほとんどの項目において令和5年度を上回る稼働率となっている。 機械器具等の利用については、備品が細かく分かれているため諸室と比較すると稼働率は低くなっている。 引き続き、工芸関係者向けに施設利用の周知を強化し、各分野の関係者の利用促進を図る必要がある。
施設利用	**31.1%**	**32.0%**	**36.3%**	116.7%	113.4%	
貸し工房	94.4%		90.5%			
体験工房	87.8%		100.0%			
多目的室	35.5%		47.7%			
エントランスホール	19.5%		24.0%			
企画展示室	22.5%		27.9%			
共同工房（染物）	6.6%		5.2%			
共同工房（染織共通）	8.8%		7.3%			
共同工房（織物）	6.1%		4.8%			
共同工房（漆芸）	16.0%		51.9%			
共同工房（木工・三線）	31.8%		32.3%			
共同工房（工芸縫製）	22.0%		22.1%			
共同工房（金細工）	22.4%		21.9%			
附属設備利用	**5.2%**	**6.0%**	**8.1%**	155.8%	135.0%	
機械器具利用	**3.9%**	**4.0%**	**4.8%**	124.0%	120.4%	
共同工房（染物）	5.7%		8.2%			
共同工房（織物）	5.0%		6.6%			
共同工房（漆芸）	0.4%		0.6%			
共同工房（木工・三線）	4.9%		4.3%			
共同工房（工芸縫製）	5.2%		6.4%			
共同工房（金細工）	2.1%		2.8%			
平日・土日祝日別稼働率						

【評価基準（①利用状況）】
目標値に対する達成率
S：110%以上
A：100%以上、110%未満
B：80%以上、100%未満
C：80%未満

3) セミナー・ワークショップ等

	内容	令和5年度実績	事業計画	令和6年度実績	整合性の検証		現状分析・課題
					前年比	計画比	
セミナー・ワークショップ	入居者・県内事業者、異業種等との交流会	2	2	2	100.0%	100.0%	良好。引き続き異業種交流会の開催や、入居者や工芸関係者を対象としたセミナー・ワークショップを実施する必要がある。
	入居者向けセミナー・WS、交流会	9	4	7	77.8%	175.0%	
計		11	6	9	81.8%	150.0%	

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	（事業報告書）	（現地確認）		
〈開館日数〉308日	開館日数：310日 臨時開館：2日 (1/20、2/17)	報告書のとおりである。	報告書のとおりである。	適切な開館日数、開館時間である。 臨時開館の手続きも適切であった。
〈開館時間〉9時～18時	開館時間 9時～18時			

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体（該当者に〇印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
施設案内	○		窓口業務 工芸の杜の目的・役割の説明 施設全体の案内 イベント出展者のサポートなど	報告書のとおり適切に実施されている。	計画の通り実施されている。	良好。今後も引き続き入居者や一般来館者への丁寧な対応に努める。
入居者支援	○		入居者の事業支援、相談対応、要望への対応など			

(4) 広報

事業計画	実施主体（該当者に〇印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
HPの定期更新及びSNSでの情報発信	○		施設利用及びイベントに関する情報発信を実施。SNSでは1年間で1,000人以上フォロワーを増やした。	報告書のとおり実施されている。	計画の通り実施されている。	良好。イベントやセミナー、体験プログラムに関するお知らせを中心に定期的に更新されており、SNSでの情報発信の強化は来館者の増加に寄与する取組である。 引き続き積極的な情報発信に努める。
工芸品及び工芸従事者に関する情報発信	○		常設展示の修正	報告書のとおり実施されている。	計画の通り実施されている。	良好。施設や工芸産業の振興のため、今後も積極的な情報発信を実施する必要がある。
			リーフレット配布			
			入居者及び工芸従事者のイベント情報発信（ちらし設置等）			
県・市町村、関係団体、観光業界、マスコミ等との連携	○		TV番組等の撮影対応	報告書のとおり実施されている。	関係者と連携し、適切に対応している。	良好。TV番組をはじめとした取材等については、施設や工芸産業のPRのため今後も引き続き対応する。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体（該当者に〇印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
個人情報保護に関する法令等を遵守し、個人情報の漏洩、改ざん等の防止及び適正管理に努める。	○		個人情報書類は施錠可能なキャビネットで保管	報告書のとおり適切に実施されている。	計画の通り実施されている。	良好。今後も引き続き適正な管理に努める。

3. 自主事業

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">事業計画</th><th colspan="2">実施主体
(該当者に○印)</th><th colspan="2">実施内容</th><th rowspan="2">整合性の検証</th><th rowspan="2">現状分析・課題</th></tr>
<tr><th>指定管理者</th><th>委託業者</th><th>(事業報告書)</th><th>(現地確認)</th></tr>
<tr><td>ワーク
ショップ
【収入】
451,000円</td><td>–</td><td>○</td><td></td><td>【実績】468,236円
①木工ワーク
ショップ
体験者:50人
②染織ワーク
ショップ
体験者:33人
③夏休みイベント
体験者:91人</td><td rowspan="7">報告書のとおり実施されている。</td><td rowspan="2">計画の通り実施されている。</td><td rowspan="2">おおむね良好。施設利用促進や活性化のため、引き続きイベントやワークショップ等を通した作り手と使い手の交流に資する事業を実施する必要がある。</td></tr>
<tr><td>イベント出展料及び什器等利用料
【収入】
77,000円</td><td>–</td><td>○</td><td></td><td>【実績】45,500円
夏の工芸ものづくり体験
出展:13団体(うち入居者6団体)
来場数:1,783人</td></tr>
<tr><td>商品販売
【収入】
2,904,000
円</td><td>–</td><td>○</td><td></td><td>【実績】1,853,286
円
工芸品の販売</td><td>計画の通り実施されている。</td><td>カフェ及び工芸品の販売については、施設の利便性向上に寄与した。
今後も引き続き施設利用者のニーズに合わせた効的な事業実施が期待される。</td></tr>
<tr><td>施設利用者支援
【収入】
231,000円</td><td>–</td><td>○</td><td></td><td>【実績】313,530円
コピーサービス、
出展支援他</td><td>利用者のニーズに合わせ、適切に実施している。</td><td>良好。今後も施設利用者への適切な支援事業を引き続き実施する必要がある。</td></tr>
<tr><td>木工造作
【収入】
55,000円</td><td>–</td><td>○</td><td></td><td>【実績】870,000円
スマホスタンド製
作</td><td>計画の通り実施されている。</td><td>施設の認知度向上等に寄与する取組であり、引き続きニーズに合わせた効果的な事業実施が期待される。</td></tr>
<tr><td>イベントの
共催</td><td>–</td><td>○</td><td></td><td>【実績】
5件のイベントを共催にて実施し、計16,183人を集客した。</td><td>計画の通り実施されている。</td><td>良好。施設の認知度向上や来館者数の増に寄与する取組であり、引き続き施設利用者のニーズに合わせた効果的な事業実施が期待される。</td></tr>
</table>

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	事業計画に基づき、おおむね良好に実施している。施設の認知度及び稼働率向上のため、引き続き、SNS等を活用した県民等への広報及び工芸関係者への施設機器利用に関する周知を実施するとともに、観光客等の集客に向けて旅行社への周知等を実施していく必要がある。

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(α＋1年度)の主な取組改善案を記入すること。

Ⅱ．サービスの質の確認・評価

アンケート実施方法	アンケート及び要望受付	回答者数	260	アンケート内容	別紙参照

評価項目		第三者（利用者等）評価				指定管理者	現状分析・課題
		令和5年度評価	令和6年度目標	令和6年度評価			
維持管理業務	施設・設備管理（施設について）	〈満足度〉94.0％（※1） ・とても良い61.6％ ・良い32.4％ ・普通6.0％ ・悪い0.0％ ・とても悪い0.0％	〈満足度〉80％以上	回答数（260件） 〈満足度〉93.4％ ・とても良い56.5％ ・良い36.9％ ・普通6.5％ ・悪い0.0％ ・とても悪い0.0％ 〈意見・要望等〉 ・もっと多くの観光客に知ってもらえればいいと思う。 ・作家さんの来る日時等が分かれば嬉しい。 ・どこに何の工房があるのか少しわかりづらい。	S	（要望への対応） ・旅行者向けWeb媒体への情報掲載を増やした。 ・入居者に在廊カレンダーを提供し、工房入口への掲示を依頼 ・1，2階入口自動ドア、エレベーター横などにフロアマップを掲示 （自己評価） 入居者及び来館者からの意見・要望を踏まえ改善している。	来館者からの要望に対して適切に対応している。工房入居者の日中の在室状況を含め、施設として来館者に満足いただけるよう引き続き適切な対応に努める。
運営業務	接客対応	〈満足度〉87.3％（※1） ・とても良い47.5％ ・良い39.8％ ・普通12.7％ ・悪い0.0％ ・とても悪い0.0％	〈満足度〉80％以上	回答数(260件) 〈満足度〉80.0％ ・とても良い49.2％ ・良い30.8％ ・普通19.6％ ・悪い0.0％ ・とても悪い0.4％ 〈意見・要望等〉 ・受付の態度が悪かった。	A	（要望への対応） ・スタッフ一同適切な受け答えを心がける。 （自己評価） 一般の方や工芸関係者などからの多岐にわたる問い合わせ、相談等に適宜対応した。	窓口や電話等丁寧に対応している。意見等を踏まえ、引き続きさらなる満足度向上に努める。
	施設・設備（施設利用の感想）	〈満足度〉82.0％（※1） ・とても使いやすい25.6％ ・使いやすい56.4％ ・普通15.4％ ・使いづらい2.6％ ・とても使いづらい0.0％	〈満足度〉80％以上	回答数(52件) 〈満足度〉90.4％ ・とても使いやすい63.5％ ・使いやすい26.9％ ・普通9.6％ ・使いづらい0.0％ ・とても使いづらい0.0％ 〈意見・要望等〉 ・共同工房金細工の彫金机にリューターとガスバーナーを設置してほしい。	S	（要望への対応） ・令和7年中に金細工で要望が出た道具を含め一式を揃える。 （自己評価） 意見・要望に適切に対応できている。	入居者及び来館者からの要望に対して、適切に対応している。指定管理者と情報交換を行い、利便性向上のため今後も引き続き適切な対応に努める。
	利用条件（利用料金）	〈満足度〉64.1％（※1） ・とても安い17.9％ ・安い46.2％ ・適当20.5％ ・高い15.4％ ・とても高い0.0％	〈満足度〉80％以上	回答数(52件) 〈満足度〉90.4％ ・とても安い65.4％ ・安い25.0％ ・適当7.7％ ・高い1.9％ ・とても高い0.0％ 〈意見・要望等〉 ・共同工房の洗い場はシンクごとに料金を設定してほしい。 ・共同工房漆芸素地室・加飾室を分けた料金設定にしてほしい。	S	（要望への対応） ・県との調整により、令和7年度から共同工房の洗い場をシンクごとに、漆芸室を、素地室と下地・加飾室に分けて利用料金を利用しやすく改定した。 （自己評価） 意見・要望に適切に対応できている。	利用料金については、県と指定管理者で情報交換を行い、引き続き適切に対応していく。
総合評価 （各評価項目の平均）		〈満足度〉81.8％（※1）	〈満足度〉80％以上	〈満足度〉88.6％	評価 （②満足度） A	（自己評価） 4項目中3つがS評価だが、引き続き入居者及び来館者からの意見・要望に対して適切に対応するよう務める。	利用者からの要望やご意見に適切に対応し、一定の好評価をいただいている。さらなる満足度向上に向け、引き続き丁寧な対応に努める。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定すること。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

※満足度とは、指定管理者が提供するサービスに対する利用者の満足度のことをいうものとし、回答選択肢のうち、中位を超える割合により算定するものとする。

【評価基準（②満足度）】
総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
S：90％以上
A：80％以上、90％未満
B：70％以上、80％未満
C：70％未満

Ⅱ．サービスの質の確認・評価取組改善案	ご意見及び要望等対しては随時適切に対応し、引き続きアンケートや入居者面談等から施設利用者及び来館者のニーズの把握に努める。

※「Ⅱ．サービスの質の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（α＋1年度）の主な取組改善案を記入すること。

Ⅲ. 財務状況の確認・評価

1.　　収支

(1) 収入

収入項目		令和5年度実績	事業計画(当初)	令和6年度実績	前年比		計画比		特記事項(変更理由等)
					(金額)	(%)	(金額)	(%)	
利用料金収入	施設利用料(貸し工房・体験工房)	6,100,881	7,400,975	7,271,376	1,170,495	119.2%	-129,599	98.2%	
	施設利用料(多目的室等)	2,019,411	1,980,000	2,901,522	882,111	143.7%	921,522	146.5%	
	施設利用料(共同工房)	3,183,900	3,168,000	4,981,870	1,797,970	156.5%	1,813,870	157.3%	
	附属設備利用料	141,570	132,000	216,410	74,840	152.9%	84,410	163.9%	
	機械器具利用料	1,277,140	1,320,000	1,343,670	66,530	105.2%	23,670	101.8%	
	計	12,722,902	14,000,975	16,714,848	3,991,946	131.4%	2,713,873	119.4%	
指定管理料		74,873,000	69,257,000	69,257,000	-5,616,000	92.5%	0	100.0%	
自主事業収入	ワークショップ	384,561	451,000	468,236	83,675	121.8%	17,236	103.8%	
	出展料	73,500	77,000	45,500	-28,000	61.9%	-31,500	59.1%	
	商品販売	1,579,999	2,904,000	1,853,286	273,287	117.3%	-1,050,714	63.8%	
	施設利用者支援	311,020	231,000	313,530	2,510	100.8%	82,530	135.7%	
	その他	0	55,000	870,000	870,000	#DIV/0!	815,000	1581.8%	
	計	2,349,080	3,718,000	3,550,552	1,201,472	151.1%	-167,448	95.5%	
維持管理費	光熱水費	4,355,568	4,250,400	9,488,170	5,132,602	217.8%	5,237,770	223.2%	
	通信運搬費	147,769	132,000	143,310	-4,459	97.0%	11,310	108.6%	
	共益費	418,233	363,000	420,901	2,668	100.6%	57,901	116.0%	
	計	4,921,570	4,745,400	10,052,381	5,130,811	204.3%	5,306,981	211.8%	
雑収入		42,000	0	261,030	219,030	621.5%	261,030	#DIV/0!	
合計(A)		94,908,552	91,721,375	99,835,811	4,927,259	105.2%	8,114,436	108.8%	

〈現状分析・課題〉

収入については、指定管理料が前年度比で減額となったものの、利用料金収入について、イベント・セミナーの増による多目的室等の利用増のほか、ほとんどの項目で計画を上回った。機械器具利用については、工芸関係者への利用周知を引き続き積極的に行う必要がある。収入全体では計画を上回る結果となったことから、引き続き施設利用者の増加に努める。

(2) 支出

支出項目	令和5年度実績	事業計画(当初)	令和6年度実績	前年比		計画比		特記事項(変更理由等)
				(金額)	(%)	(金額)	(%)	
人件費	41,514,237	39,990,000	38,135,803	-3,378,434	91.9%	-1,854,197	95.4%	
旅費	61,476	204,600	209,800	148,324	341.3%	5,200	102.5%	
食糧費	8,906	11,000	10,647	1,741	119.5%	-353	96.8%	
消耗品費	882,450	509,508	737,812	-144,638	83.6%	228,304	144.8%	
燃料費	10,815	11,000	18,210	7,395	168.4%	7,210	165.5%	
印刷製本費	428,536	462,000	380,244	-48,292	88.7%	-81,756	82.3%	
光熱水費	13,374,361	12,579,600	19,920,868	6,546,507	148.9%	7,341,268	158.4%	
修繕費	291,320	220,000	817,410	526,090	280.6%	597,410	371.6%	
通信運搬費	413,208	378,840	415,040	1,832	100.4%	36,200	109.6%	
保管費	0	0	0	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!	
広告費	83,255	330,000	34,362	-48,893	41.3%	-295,638	10.4%	
手数料	33,255	26,400	30,865	-2,390	92.8%	4,465	116.9%	
保険料	61,720	61,820	61,960	240	100.4%	140	100.2%	
委託料	31,915,175	29,564,370	32,057,760	142,585	100.4%	2,493,390	108.4%	
使用料及び賃貸費	1,580,389	1,573,638	1,579,300	-1,089	99.9%	5,662	100.4%	
備品購入費	47,660	165,000	36,860	-10,800	77.3%	-128,140	22.3%	
負担金	14,700	0	0	-14,700	0.0%	0	#DIV/0!	
公課費	200	13,200	200	0	100.0%	-13,000	1.5%	
その他	233,700	455,400	201,700	-32,000	86.3%	-253,700	44.3%	
自主事業支出	5,050,148	4,574,240	6,301,998	1,251,850	124.8%	1,727,758	137.8%	
合計(B)	96,005,511	91,130,616	100,950,839	4,945,328	105.2%	9,820,223	110.8%	

〈現状分析・課題〉

光熱水費については、価格高騰及び体験工房の電気代とガス代(建替分)の増加による影響で計画比増となっている。支出全体は計画額を上回っていることから、経費の削減については引き続き努める必要がある。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 経営分析指標

評価指標	令和5年度実績	事業計画(当初)	令和6年度実績	前年比 (金額)	前年比 (%)	計画比 (金額)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	-1,096,959	590,759	-1,115,028	-18,069	101.6%	-1,705,787	-188.7%	
収益率 (事業収支(C)／収入合計(A))	-1.2%	0.6%	-1.1%		96.6%		-173.4%	
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	13.4%	15.3%	16.7%		124.9%		109.7%	
人件費比率 (人件費／支出(B))	43.2%	43.9%	37.8%		87.4%		86.1%	
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	33.2%	32.4%	31.8%		95.5%		97.9%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)／利用者数)	893	828	655	-237	73.4%	-173	79.1%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料／利用者数)	696	630	450	-247	64.6%	-180	71.4%	

〈現状分析・課題〉
全体の収支はマイナスとなった。指定管理料が前年度比で減額となっていることを踏まえると、増収に努め各項目において経費の見直しや削減に取組んだことが窺えるが、安定的な施設運営を行うにあたっては、引き続き、収支バランスの均衡に努める必要がある。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)	B

【評価基準(③財務状況)】
収益率(事業収支／収入合計)
A：0%以上
B：-5%以上、0%未満
C：-5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案	指定管理料が前年度比で減額となったものの、広報活動や利用者サポートの強化により、利用料金収入の増加につながった。しかし、光熱水費の高騰などにより支出が増加し、全体の収支はマイナスとなった。そのため、収支均衡に向けて、施設利用者のさらなる増加を目指した取組や自主事業による収入増加を図るとともに、人件費の圧縮を含む経費削減を行い、引き続き効率的な管理運営に努める。

※「Ⅲ. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(α＋1年度)の主な取組改善案を記入すること。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

Ⅳ. 総合評価
1. 目標

	評価項目	評価指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	目標設定の考え方
成果指標	①利用状況	利用者数及び来館者数	160,000	160,000	160,000	160,000	施設利用者数6万人、一般来館者数10万人を目指す
	②満足度	満足度	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	次年度、全項目でS評価を目指す
財務指標	③財務状況	収益率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	運営継続可能な収支

2. 評価結果

	評価項目	評価指標	令和5年度実績	事業計画（目標値）	令和6年度実績	前年比	計画比	現状分析・課題	評価（点数）	取組改善案	令和7年度目標値
成果指標	①利用状況	利用者数及び来館者数	107,522	110,000	154,007	143.2%	140.0%	令和5年度から強化しているSNS等での情報発信を継続して行ったことや、イベントなどの誘致についても注力したことから、工芸関係者の施設利用や、各種イベント等を通して令和5年度よりも多くの集客を図ることができた。 引き続き、工芸関係のイベント誘致や近隣施設・周辺自治体等との連携を強化し、施設の認知度向上及び施設利用者の増加に努める必要がある。	S (20)	事業計画に基づき、おおむね良好に実施している。施設の認知度及び稼働率向上のため、引き続き、SNS等を活用した県民等への広報及び工芸関係者への施設機器利用に関する周知を実施するとともに、観光客等の集客に向けて旅行社への周知等を実施していく必要がある。	160,000
	②満足度	満足度	81.8%	80.0%	88.6%	108.3%	110.8%	利用者からの要望やご意見に適切に対応し、一定の好評価をいただいている。さらなる満足度向上に向け、引き続き丁寧な対応に努める。	A (10)	ご意見及び要望等対しては随時適切に対応し、引き続きアンケートや入居者面談等から施設利用者及び来館者のニーズの把握に努める。	90.0%
財務指標	③財務状況	収益率	-1.2%	0.6%	-1.1%	96.6%	-173.4%	全体の収支はマイナスとなった。指定管理料が前年度比で減額となっていることを踏まえると、増収に努め各項目において経費の見直しや削減に取組んだことが窺えるが、安定的な施設運営を行うにあたっては、引き続き、収支バランスの均衡に努める必要がある。	B (0)	指定管理料が前年度比で減額となったものの、広報活動や利用者サポートの強化により、利用料金収入の増加につながった。しかし、光熱水費の高騰などにより支出が増加し、全体の収支はマイナスとなった。 そのため、収支均衡に向けて、施設利用者のさらなる増加を目指した取組や自主事業による収入増加を図るとともに、人件費の圧縮を含む経費削減を行い、引き続き効率的な管理運営に努める。	0.0%
活動指標	④重点取組事項	入居者向けセミナー・WS	9	4	7	77.8%	175.0%	良好。引き続き異業種交流会の開催や、入居者や工芸関係者を対象としたセミナー・ワークショップを実施する必要がある。	S (10)	令和7年度は、入居初年度となる入居者が多数いることからハンズオン支援により個別課題の把握等に努めるとともに、セミナーやワークショップの実施及び内容の充実に努める必要がある。	6

総合評価	所見	評価
総合評価	前年度実績を踏まえ、ニーズに合わせた入居者支援を継続しつつ施設利用者数の増加に努め、財務状況の改善に取り組むなど、おおむね良好に運営している。今後も引き続き経費の見直しや削減を行うとともに、自主事業等の実施によって財務状況の安定化を図り、施設利用者の増加及びさらなる満足度向上に努める必要がある。	S (40)

※重点取組事項の「評価指標」には具体的な取組内容を記載すること。
※「総合評価欄」には、モニタリングの実施結果に基づき、施設の管理運営が適正に行われているか所見を記載すること。
※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6－Ⅰ～Ⅲから転記する。
※「α＋1年度目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】
①利用状況
目標値に対する達成率
S：110%以上
A：100%以上、110%未満
B：80%以上、100%未満
C：80%未満

②満足度
総合評価における満足度（各評価項目の平均値）
S：90%以上
A：80%以上、90%未満
B：70%以上、80%未満
C：70%未満

③財務状況
収益率（事業収支／収入合計）
A：　0%以上
B：-5%以上、0%未満
C：-5%未満

④重点取組事項
目標に対する評価
S：目標を大きく上回る
A：目標を概ね達成

【各評価項目点数】

	①利用状況	②満足度	③財務状況	④重点取組事項
S	20	20	―	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

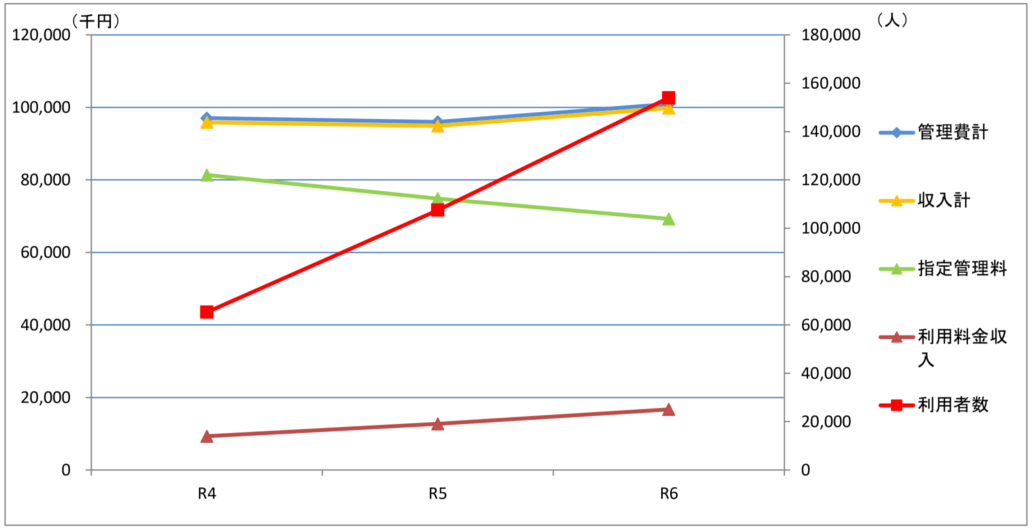
【総合評価基準】

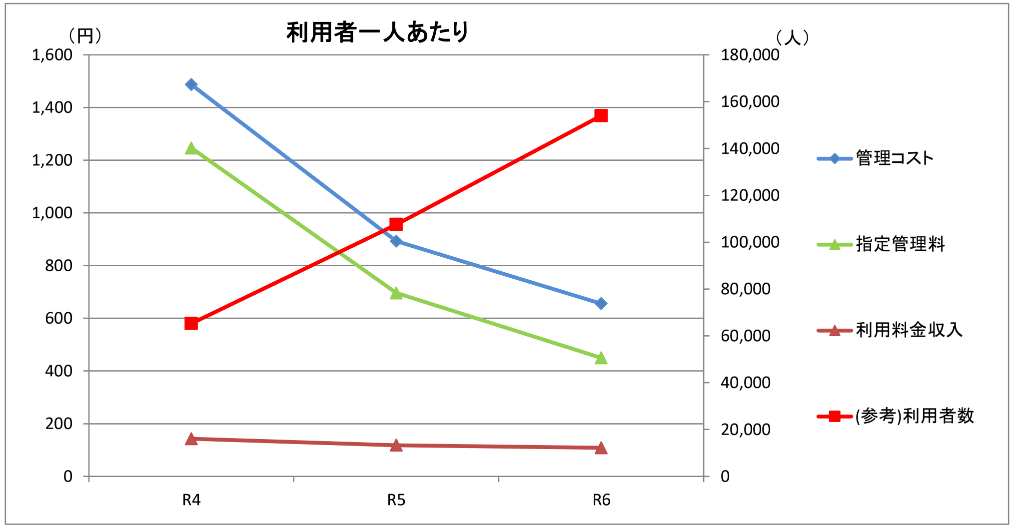
	総合評価基準	
S	40点以上	かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上	
B	10点以上	
C	5点以下	

経営状況分析シート 【施設名称:おきなわ工芸の杜】

指標			単位		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24
					指定管理																				
成果指標	利用者数	目標	人		70,000	85,000	110,000																		
		実績	人		65,280	107,522	154,007																		
		目標比	%		93.3%	126.5%	140.0%																		
		R4比	%		–	164.7%	235.9%																		
財務指標	指定管理料		千円		81,369	74,873	69,257																		
	県負担割合(指定管理料／管理費計)		%		83.8%	78.0%	68.6%																		
	利用料金収入		千円		9,320	12,723	16,715																		
	利用料金比率(利用料金収入／収入計)		%		9.7%	13.4%	16.7%																		
	維持管理費		千円		3,897	4,921	10,052																		
	維持管理費比率(維持管理費／収入計)		%		4.1%	5.2%	10.1%																		
	自主事業収入		千円		1,278	2,349	3,551																		
	自主事業比率(自主事業収入／収入計)		%		1.3%	2.5%	3.6%																		
	雑収入		千円		37	42	261																		
	雑収入比率(雑収入／収入計)		%		0.04%	0.04%	0.26%																		
	収入計		千円		95,901	94,908	99,836																		
	管理費計		千円		97,054	96,005	100,951																		
	収支		千円		-1,153	-1,097	-1,115																		
	収益率(収支／収入計)		%		-1.2%	-1.2%	-1.1%																		
／単位	一人あたり管理コスト		円		1,487	893	655																		
	一人あたり指定管理料		円		1,246	696	450																		
	一人あたり利用料金収入		円		143	118	109																		

※施設の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行うこと。
※グラフは直近10年間の実績で作成すること。指定管理者制度導入前に直営の期間がある施設については、指定管理者制度導入直前1年間のデータも含めて作成すること。





実績変動の要因分析

令和6年度	SNS等を活用した情報発信等の継続した取組により、イベント利用・セミナー等利用が増えたことにより、利用者数及び利用料金収入の増加につながった。
令和5年度	イベント等の件数が増加したことに伴い来館者数が大幅に増加し、利用者一人あたりの管理コストが低下した。
令和4年度	開館初年度のため省略。
令和3年度	–

おきなわ工芸の杜　お客様アンケート

この度は、「おきなわ工芸の杜」にご来館いただきありがとうございます。
当館のサービス改善に活用させていただくため、アンケートへのご協力をお願いします。

1．何回目のご来館ですか（必須）

□1 回目　□2～4 回目　□5～7 回目　□8～10 回目　□11 回以上

2．あなたの年代を教えてください（必須）

□10 代未満　□10 代　□20 代　□30 代　□40 代　□50 代　□60 代　□70 代以上

3．あなたの性別を教えてください（必須）

□男性　□女性　□その他

4．あなたのお住まいを教えてください（必須）

□県内（　　　）　□県外（　　　）　□国外（　　　）

5．どなたと来館しましたか（必須）※（）内の該当するものに〇を付けてください

□ひとり　□家族　□友人　□団体（ 観光ツアー・修学旅行・社会見学・遠足・その他 ）
□その他（　　　　　　　　　　　　）

6．あなたの職業を教えてください（必須）※（）内の該当するものに〇を付けてください

□工芸関係者（ 製造・流通・販売・学生・その他 ）
□その他（ 会社員・公務員・自営業・主婦・学生・その他 ）

7．来館した目的を教えてください（必須・複数可）※（）内の該当するものに〇を付けてください

□施設の見学（ 展示室・貸し工房・体験工房・共同工房 ）
□工芸品の購入
□工芸の制作体験（ 織物・紅型・藍染・木工・漆器・陶器・ガラス・その他 ）
□工芸従事者との交流
□イベントへの参加（ 展示販売・セミナー・ワークショップ・その他 ）
□その他（　　　　　　　　　　　　）

8．施設はどうでしたか

□とても良かった　□良かった　□普通　□悪かった　□とても悪かった
理由（　　　　　　　　　　　　）

裏面へ

９．おきなわ工芸の杜スタッフの対応はどうでしたか

□とても良かった　□良かった　□普通　□悪かった　□とても悪かった

理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

１０．ご意見・ご要望がありましたらご記入ください

ご協力ありがとうございました

◇当館からの情報発信を希望する方は、メールアドレスをご記入ください。

※いただいた個人情報は、情報発信以外に利用しません。

メールアドレス（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

おきなわ工芸の杜　利用者アンケート

この度は、「おきなわ工芸の杜」の施設等をご利用いただきありがとうございます。
当館のサービス改善に活用させていただくため、アンケートへのご協力をお願いします。

1．何回目のご利用ですか（必須）

□1 回目　□2～4 回目　□5～7 回目　□8～10 回目　□11 回以上

2．あなたの職業について教えてください（必須）※（）内の該当するものに〇を付けてください

□工芸関係者（ 製造・流通・販売・学生・その他 ）　□その他（　　　　　　　　）

3．あなたの年代を教えてください（必須）

□10 代　□20 代　□30 代　□40 代　□50 代　□60 代　□70 代以上

4．あなたの性別を教えてください（必須）

□男性　□女性　□その他

5．利用目的を教えてください（必須・複数可）※（）内の該当するものに〇を付けてください

□工芸品の制作・加工　□会議・打ち合わせ等
□イベントの開催（ 展示販売・セミナー・ワークショップ・その他 ）
□その他（　　　　　　　　　　　　）

6．利用した施設等を教えてください（必須・複数可）

□多目的室　□エントランスホール　□企画展示室
□織物工房　□染物工房　□洗い場　□木工・さんしん工房　□漆芸工房
□金細工工房　□工芸縫製工房
□機械器具（　　　　　　　　　　　　）
□附属設備（　　　　　　　　　　　　）

7．施設等を利用してみてどうでしたか

□とても使いやすい　□使いやすい　□普通　□使いづらい　□とても使いづらい
理由（　　　　　　　　　　　　）

8．利用料金はどうでしたか

□とても安い　□安い　□適当　□高い　□とても高い
理由（　　　　　　　　　　　　）

裏面へ

９．おきなわ工芸の杜スタッフの対応はどうでしたか

□とても良かった　□良かった　□普通　□悪かった　□とても悪かった

理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

１０．ご意見・ご要望がありましたらご記入ください

ご協力ありがとうございました

◇当館からの情報発信を希望する方は、メールアドレスをご記入ください。

※いただいた個人情報は、情報発信以外に利用しません。

メールアドレス（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）